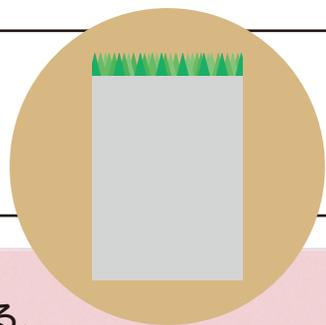


B 固結型・深層固結型



特徴

- ・ 土壌断面の全層がおおよそ均一な色である。
- ・ 排水が悪い。

解説

土壌が固結しているか、深層部の排水構造に問題がある可能性があります。山砂や洗いが不十分な砂を用いて造成したグリーンでしばしば見られるケースです。

シルト分(0.05mm以下の粒子)を多く含むため年月の経過により土壌が締め固まったり粒子間で目詰まりを起こし、排水能力が低下しています。

土壌固結による根の伸長阻害や土壌過湿に伴う芝の生育不良の他、水が停滞することで土壌中に新鮮な空気が供給されず還元(酸欠)状態になり有害ガス(硫化水素など)を発生させ芝の根を傷めることもあります。

対策

このようなケースでは深い部分に問題があることが多いので、土壌調査を行い適切な作業の種類や施工深度を検討しましょう。

上層～深層の土壌全体の締め固まりをほぐすにはシャッターリング、深層の固結層を貫通させ、地上部とのチャンネルを作るにはドリルエアレーション等の深層エアレーションが有効です。排水層が機能していない場合にはPCドレーン工法が有効です。土壌の種類によっては床土は再び締め固まってくるため、深層エアレーション作業は定期的に行いましょう。